

2026年5月18日
商工中金

解体工事やアスベスト調査を行う株式会社 ACTIVE に対し、 ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の岡山支店は、株式会社 ACTIVE（本社：岡山県岡山市、代表者：菊池 哲也）に対し、サステナブル経営に必要な資金として1億円の融資枠を開設しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、解体工事を中核に、建物の解体や内装解体、アスベストの調査・除去などを幅広く手掛けています。一般住宅から事業用施設まで多様な建物に対応し、解体工事に付随する舗装工事にも対応できる体制を整えています。

今回同社は、不動産関連事業への進出による空き家対策の取組みや事業場における排水量削減等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社 ACTIVE の概要】

所在地	岡山県岡山市北区津高 708-1 Office AOYAMA1 階
代表者	菊池 哲也
資本金	1,000 万円
従業員数	8 名（2025 年 12 月時点）
設立	2015 年 9 月
業種	解体工事業



【解体工事イメージ】

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

